

「日本リサーチアドミニストレーターネットワーク（仮称）」
発起人ご参画のお願い

現在、我が国の学術研究において国際競争力を有する大学・研究機関(以下「大学等」と記す)の層を厚くすることが強く求められています。教育基本法の改正で社会的な活動もミッションとして位置付けられたように、大学等の国内外での社会的な存在価値を高めていくことも求められています。そのためには、研究者の負担軽減に資する各種の支援業務を充実するとともに、長期的かつ幅広い視点を持って研究戦略に基づく魅力ある研究体制・環境の構築、それを実現する組織体としての大学経営を実施することが不可欠です。

このような社会の要請に応じて平成23年度から文部科学省による研究推進支援人材としてのユニバーシティー・リサーチ・アドミニストレーター(以下「URA」と記す)の育成・確保のためのシステム整備事業がスタートしました。こうした事業を通じて、大学等における新しい専門的な職種としてのURAが大学等に配置され、その数は全国で約300名ほどに及んでいます。

しかしながら、URAの具体的な業務は大学等により異なり、URA実務者の業務実施能力の向上、人材育成の進め方、また個々の大学等の特性を踏まえたURA組織の在り方、キャリアパスについても未だ多くの大学等で模索の段階にあります。

このような状況を鑑み、本ネットワークは、個々の大学組織の機能向上に貢献するURA実務者の能力向上のための勉強会等を開催するとともに、実務経験を通じて蓄積する経験知・スキルの共有を通じ、ひいては日本の研究開発・研究推進支援活動の強化につながる公共財となることを目指します。また、URA同士の交流の場を提供することで、日本の研究力強化に貢献する研究推進支援機能の向上、組織連携の活性化を目指します。さらに、大学執行部としての研究力強化に向けた学内組織の効率的運用やURA機能評価についても、適宜知見をもちより機能向上に資する活動を目指します。

幸いにも、URA実務者有志による勉強会等、目標を共有する萌芽的な活動が開始されていることから、これらの実務者集団の活動実績を活かしながら、より大きな目標をかかげネットワーク組織を設立し、人材と組織の一層の強化と定着を進めていきたいと考えます。

このような観点から、研究推進支援関連業務の実務者、またそれらの業務に関心を持つ人々の相互研鑽と人材育成・交流の場として、「日本リサーチアドミニストレーターネットワーク」を設立したいと考えております。趣旨をご理解頂くとともに、是非本ネットワークの設立準備のための発起人としてご参画頂きたく、どうぞよろしくお願い申し上げます。

2013年11月19日